

衛研第1-41号
平成28年 1月 7日

感染症発生動向調査事業
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当
電話 0493-59-9325
FAX 0493-59-9613
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成 27 年 第 53 週（平成 27 年 12 月 28 日～平成 28 年 1 月 3 日）

今週は、年末年始休暇の影響により定点把握対象疾患の動向は参考値となります。

なお、報告定点医療機関は、インフルエンザ定点が 231 力所（指定定点数 255）、小児科定点が 144 力所（指定定点数 162）、眼科定点が 36 力所（指定定点数 41）でした。

今週の注目される疾患

全数把握対象疾患では、一類から四類感染症（二類：結核を除く）の届出はなかった。五類感染症は、急性脳炎 1 人、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 人、侵襲性肺炎球菌感染症 4 人、水痘（入院例）1 人、梅毒 1 人の届出があった。

定点把握対象疾患では、小児科定点対象疾患の定点当たり報告数は、全ての疾患で前週を下回った。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（3.73 1.08）は春日部保健所を除く 15 保健所から報告があり、幸手（2.11）、本庄（1.75）保健所管内からの報告が多い。感染性胃腸炎（12.04 4.31）は全保健所から報告があった。保健所別では、越谷市（5.88 7.75）保健所管内で前週より大きく増加し、東松山（9.75）保健所管内からの報告が多い。流行性耳下腺炎（1.03 0.73）は 11 保健所から報告があり、保健所別では、幸手（3.22）保健所管内からの報告が多い。インフルエンザ（0.54 0.55）の定点当たり報告数は前週と同水準であった。秩父、本庄保健所を除く 14 保健所から報告があり、川口（1.13）、狭山（1.04）、幸手（1.00）保健所管内からの報告が多い。眼科定点対象疾患では、流行性角結膜炎は 5 保健所から 12 人の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、無菌性髄膜炎 2 人、マイコプラズマ肺炎 2 人、クラミジア肺炎 1 人、感染性胃腸炎（ロタウイルス）1 人の報告があった。

< 全数把握対象疾患の患者情報 >

一類感染症	報告なし	
二類感染症	報告なし（結核を除く）	
三類感染症	報告なし	
四類感染症	報告なし	
五類感染症	急性脳炎	1 人（病原体不明）
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 人（病型 孤発性）
	侵襲性肺炎球菌感染症	4 人
	水痘（入院例）	1 人（病型 臨床診断例）
	梅毒	1 人（病型 早期顕症 期）

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。

衛生研究所 感染症情報担当者会議（感染症疫学情報担当） TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ（URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>）で御覧になれます。

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第53週)

(2016年1月6日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢		6	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症		168			
四類感染症					
E型肝炎		7	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)		
ウエストナイル熱			ニパウイルス感染症		
A型肝炎		16	日本紅斑熱		
エキノкокクス症			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病		1	Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
サル痘			マラリア		1
重症熱性血小板減少症候群			野兎病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱		1	レジオネラ症		91
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		13	ロッキー山紅斑熱		
東部ウマ脳炎					
五類感染症					
アメーバ赤痢		30	侵襲性肺炎球菌感染症	4	83
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		6	水痘*	1	10
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		39	先天性風しん症候群		
急性脳炎	1	28	梅毒	1	101
クリプトスポリジウム症			播種性クリプトコックス症		7
クロイツフェルト・ヤコブ病	1	10	破傷風		2
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		11	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
後天性免疫不全症候群		35	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		9
ジアルジア症		4	風しん		8
侵襲性インフルエンザ菌感染症		14	麻しん		2
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1
指定感染症	該当疾患は無し				

水痘* : 患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	5			1

累計は診断日で集計

* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

保健所	感染症発生動向調査週情報										報告患者数										保健所別										平成27年12月28日～平成28年1月3日)									
	インフルエンザ # 1	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	咽A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 # 2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎 # 3	クラミジア肺炎 # 3	感(口)染性胃腸炎(入院)	インフルエンザ																			
全	126	85	44	155	620	117	5	54	28	-	-	105	-	12	-	2	2	2	1	1	-																			
川	27	4	5	13	44	7	-	7	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	3	5	2	7	47	10	-	1	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-																			
鴻	8	12	3	10	69	7	-	5	5	-	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-																			
東	0.42	1.00	0.25	0.83	5.75	0.58	-	0.42	0.42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
山	2	-	-	1	39	-	-	4	4	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-																			
秩	0.29	-	-	0.25	9.75	-	-	1.00	1.00	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	1.00	1.00	-																			
父	-	-	1	2	3	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
本	-	-	0.33	0.67	1.00	0.33	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
庄	-	3	2	7	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
熊	-	0.75	0.50	1.75	1.25	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
谷	3	4	-	11	39	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-																			
加	0.21	0.44	-	1.22	4.33	-	-	0.11	-	-	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-																			
須	6	10	-	4	8	7	-	6	1	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-																			
春	0.60	1.67	-	0.67	1.33	1.17	-	1.00	0.17	-	-	-	-	1.17	-	-	-	-	-	-	-																			
日	3	-	-	-	9	13	-	2	2	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-																			
部	0.43	-	-	-	2.25	3.25	-	0.50	0.50	-	-	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-																			
手	14	14	1	19	31	19	-	5	3	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-	-	-																			
幸	1.00	1.56	0.11	2.11	3.44	2.11	-	0.56	0.33	-	-	-	-	3.22	-	-	-	-	-	-	-																			
坂	3	-	2	3	18	1	-	2	1	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-																			
戸	0.30	-	0.33	0.50	3.00	0.17	-	0.33	0.17	-	-	-	-	1.67	-	-	-	-	-	-	-																			
草	14	8	1	15	64	11	-	4	1	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-																			
加	0.82	0.73	0.09	1.36	5.82	1.00	-	0.36	0.09	-	-	-	-	1.18	-	-	-	-	-	-	-																			
山	26	12	10	18	49	8	-	12	1	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-																			
狭	1.04	0.75	0.63	1.13	3.06	0.50	-	0.75	0.06	-	-	-	-	0.31	-	-	-	-	-	-	-																			
川	5	1	1	3	19	2	1	-	1	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-																			
越	0.50	0.20	0.20	0.60	3.80	0.40	0.20	-	-	-	-	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-																			
市	2	2	5	7	62	13	-	3	3	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-																			
越	0.15	0.25	0.63	0.88	7.75	1.63	-	0.38	0.38	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-																			
谷	10	10	11	35	114	16	4	-	5	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-																			
さい	0.31	0.48	0.52	1.67	5.43	0.76	0.19	-	0.24	-	-	-	-	0.83	-	-	-	-	-	-	-																			
たま	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
(- : 0.00)	# 1 鳥インフルエンザを除く										# 2 真菌性を含む										# 3 オウム病を除く																			
	1月										6日										13:00集計																			

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第53週 平成27年12月28日 ~ 平成28年1月3日)

	合計																				
	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80~	
インフルエンザ #1	126	-	1	3	4	5	5	8	5	5	1	2	6	8	25	19	16	2	7	1	3
RSウイルス感染症	85	19	18	24	15	4	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	44	2	3	5	7	6	5	6	4	2	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	155	-	-	8	9	9	14	23	27	16	10	9	21	1	8	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	620	3	67	100	67	62	44	43	29	33	25	27	36	11	73	-	-	-	-	-	-
水痘	117	2	1	5	6	10	22	18	24	10	11	6	1	-	1	-	-	-	-	-	-
手足口病	5	-	1	2	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	54	-	-	1	2	7	6	14	7	7	-	6	4	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	28	1	11	14	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	105	-	-	2	5	7	14	17	17	14	6	9	13	-	1	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	12	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	1	3	1	2	-
細菌性髄膜炎 #2	合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70~	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
(入院)インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

総合トップ > 健康・福祉 > 感染症 > 感染症情報センター > 感染症の流行情報 > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2015年 > 感染症の流行状況 2015年 第53週

感染症発生動向調査 2015年

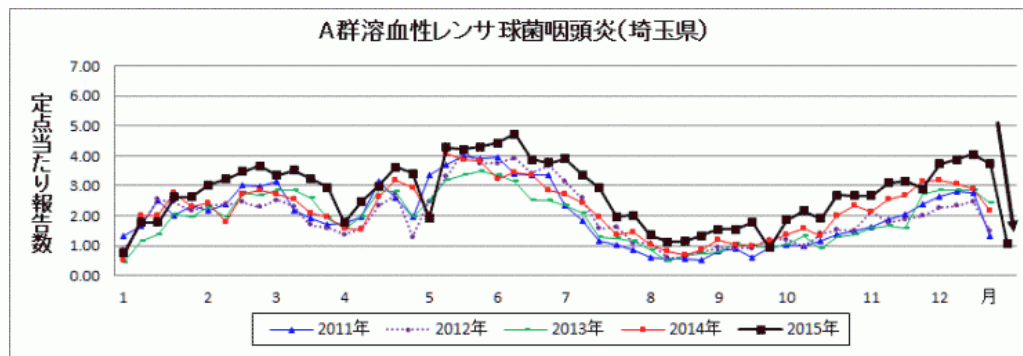
- [感染症の流行状況 2015年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第20週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第21週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第22週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第23週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第24週](#)

感染症の流行状況 2015年 第53週

2015年第53週（平成27年12月28日～平成28年1月3日）の要点 平成28年1月7日

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、年末年始休暇の影響を受け、前週より大きく減少しましたが、引き続き注意が必要です。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [麻疹に関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [風しんに関する情報はこちらをご覧ください。](#)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	伝染性紅斑	↓	★★
RSウイルス感染症	↓	★★★	突発性発しん	↓	★
咽頭結膜熱	↓	★★	百日咳	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↓	★★★	ヘルパンギーナ	→	★
感染性胃腸炎	↓	★★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	↓	★★
水痘（みずぼうそう）	↓	★★	急性出血性結膜炎	→	★
手足口病	↓	★	流行性角結膜炎	↓	★★★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。 *2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html)」(アドレス <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)をご覧ください。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン